



おおとりちゅうがっこうだよ

大鳥中学校便り 第十二号

学校教育目標 ~豊かな心を育み、社会とのかかわりを大切に~
○感じる心(徳) ○考える力(知・体) ○行動する鳥中生(公・関)

横浜市立大鳥中学校
校長 新庄 広

令和4年度(2022年度)修了



卒業式を終えて

春の訪れを感じさせる暖かい気候の中、第74回卒業証書授与式を迎えました。

卒業式の前日、中学校生活最後の学年集会が行われました。3年間の学校生活をスライドショーで振り返る中で、心身ともに成長したこと、何気ない日々の学校生活が笑顔であふれていたことを改めて実感すると共に、明日でこの中学校生活に終わりを迎えるという寂しさがあふれてきました。

卒業生から先生方へ、合唱のサプライズプレゼントがありました。涙を流しながら一生懸命歌う卒業生の姿に、先生方は感動に包まれました。先生方の想いと卒業生の想いがひとつとなり、お互いに感謝の気持ちを伝え合えた感動的な学年集会でした。

誰も経験をしたことのない苦難を乗り越え、堂々と、晴れやかに、この大鳥中学校を巣立って行った生徒たちのことを誇りに思います。そして、生徒たちのことを温かく支えてくださったすべての人に感謝の気持ちでいっぱいです。

「冬は必ず春となる」

新たなステージへと旅立つみなさんを先生たちは陰ながら応援しています。

3学年主任 中野 啓輔



2年生(新3年生)へ

チューリップの花言葉は「思いやり」。きれいな花が咲くためには「球根だけの力」では育たないことは明らかです。

机の上に球根だけを置いてもチューリップの花は決して咲きません。球根には土や水が必要です。もちろん太陽も欠かせません。土をはじめとするそのほかの存在と交わりながらでないで育たないのです。そしてこの交わり=出会いを「縁」といいます。球根は土と出会うことで自分が育つ環境が整えられて、水と出会い成長することができます。日の光で光合成ができてさらに成長します。

そのことは私たちについても同じことが言えて、人が生きていくうえでもさまざまな出会いが必要なのです。出会いがなければ『机の上の球根』と同じで育たずに腐ってしまいます。4月から新しいクラス、新しい仲間と出会います。だからこそ、人との出会いを大切にしてほしいと思います。出会いを大切にすると、その出会いを自分の中に取り入れて吸収するというので、出会いを大切にしないとあるところで成長は止まってしまうものなのです。球根だけでは育たないように、君たちも『きみ』だけでは成長できません。好きな人や尊敬する人との出会いもあれば、雨や台風のような苦手な人との出会いもあるでしょう。しかし、そうした出会いがあつてこそ、あなたの心は強くなり力強く生きていくことができるのです。すべての出会いには意味があつて自分のためになっていると考えてください。

2学年主任 堂園 泰広

来年へ向けて

中学生となったこの1年間、皆さんはどう感じたでしょうか。

4月から元気いっぱいのメンバーで船出をして、5月の自然教室では全員が協力してカレーを作ったり、後片付けをしたりする姿から、仲間を思いやる温かい学年だと感じました。

10月の合唱コンクールでは、一生懸命頑張っている生徒が輝き、周囲がそれにならい各クラスが精一杯歌っている姿が嬉しかったです。

1月の職業講話では、講師の先生方から真剣に話を聞く姿勢を褒められ、誇らしく感じました。

3月の百人一首・球技大会では1年生らしい元気なパワーを発揮し、今後の行事に期待が膨らみました。

4月からは2年生となり、心身共に更に成長する時期です。人が成長する時には必ず壁にぶつかると思いますが、是非その壁に向き合ってください。その時には1年生の時と同様に先生たちが側に寄り添える関係でありたいと思っています。

一人ひとりと面談すると、様々なことを考えられる、素晴らしい生徒が多い学年です。悩みや思いも一人ひとり全く違ってくると思いますが、その中で「学年・クラス・グループ等の集団の力」を育めたらと思っています。

「大一大万大吉(だいいちだいまんだいきち)」戦国時代の武将、石田三成の旗印です。一人が万民のために、万民は一人のために尽くせば、天下の人々は幸福(大吉)になる。という意味です。授業や行事も一人だけの頑張りでは成り立ちません。学年みんなの前を向いて、前に進めればと思います。

来年度も皆さんの一生懸命な姿、成長していく姿に期待しています。1年間、ありがとうございました。

1学年主任 藤原 洋文

3月に行われた行事から

1年生球技大会

3月16日(木)、1年生の球技大会が行われました。1組体育係、新井「サッカーとバスケットボールの二つの種目があり、それぞれやりたい方を選択して競技に取り組みました。バスケットボールでは、どのクラスでも全力で楽しみ、一生懸命プレーする姿がみられました。

また、チーム内で声かけをし合ったり協力したり、誰一人欠けることなく競技に取り組みしていました。球技大会は1年生の締めくくりとなる最後の行事となりました。学年全体での成長も感じられ、一人ひとりが楽しむことができたと思います。2年生では、球技大会で培った、協力する力や、スポーツに全力で向き合う姿勢を生かしていきたいと思いました。」

珠実さんの感想です。



1年生百人一首大会

3月9日(木)、1年生の百人一首大会が行われました。

2組 井上 悠太さんの感想です。

「1学年百人一首大会では、開会式で有志によるきれいな音色の琴の演奏が響きわたりました。開会式が終わり一試合目が始まると、一つ一つのチームごとに協力して相手に立ち向かっていました。2組は総合優勝できました。2年生の時の百人一首大会では、さらにメリハリをつけて挑んでほしいと思います。」



2年生球技大会

3月22日(水)、2年生の球技大会(バレーボール・ポートボール)が行われました。白熱した戦いの末、1組が優勝を飾りました。

1組の皆さんが選出した球技大会MVPの3名に、澁谷先生がインタビューしました!

三澤 結さん 「チームで力を合わせて頑張りました!」

児玉 健史郎さん 「バレーでは、練習から形が作れていたのよかったです。チームの雰囲気も良かったです。小山さん、土屋さん、勝間田さん、吉沢さんがよいトスをあげてくれました。」

小関 和葉さん 「僕は怪我で出場できませんでしたが、みんなが点を取ったとき、より強く応援しました。」

